

日本原子力発電株式会社 東海第二発電所
原子炉設置変更許可申請（原子炉施設の変更）
の概要について

平成19年7月
原子力安全・保安院

1. 申請の概要

(1) 申請者

日本原子力発電株式会社 取締役社長 市田 行則

(2) 発電所名及び所在地

東海第二発電所

茨城県那珂郡東海村大字白方 1 番の 1

(3) 原子炉の型式及び熱出力

東海第二発電所

型 式 濃縮ウラン，軽水減速，軽水冷却型（沸騰水型）

熱出力 約 3,300MW （電気出力 約 1,100MW）

(4) 申請年月日

平成 18 年 12 月 20 日（平成 19 年 7 月 9 日付け一部補正）

(5) 変更項目

- a. 第 6 給水加熱器の取替えに伴い，取り外した第 6 給水加熱器等を保管する必要があるため，給水加熱器保管庫を設置する。
- b. 淡水源を久慈川の水から県央広域工業用水へ切り替える。これに伴い，最新の記載形式に合わせて当該記載を削除する。

なお，今回の変更に併せて，9×9 燃料に係る安全解析コードへの入力不適合に関連する添付書類八及び十の記載を修正する。

(6) 工事計画

保管庫設置に伴う工事の計画を第 1 図に示す。

(7) 変更の工事に要する資金の額及び調達計画

保管庫設置工事に要する資金は約 3 億円である。

本工事に要する資金は，自己資金及び借入金により調達する計画である。

2. 変更の概要

(1) 給水加熱器保管庫設置工事

第6 給水加熱器は、これまでの運転により加熱器内面において蒸気による腐食・減肉が確認されている。このため、計画的に取り替えることとしており、取り外した同給水加熱器等を保管する必要がある。

この給水加熱器等の保管に当たって、新たに給水加熱器保管庫を設置する。変更後の構内の配置図を第2図に示す。

(2) 淡水源の変更

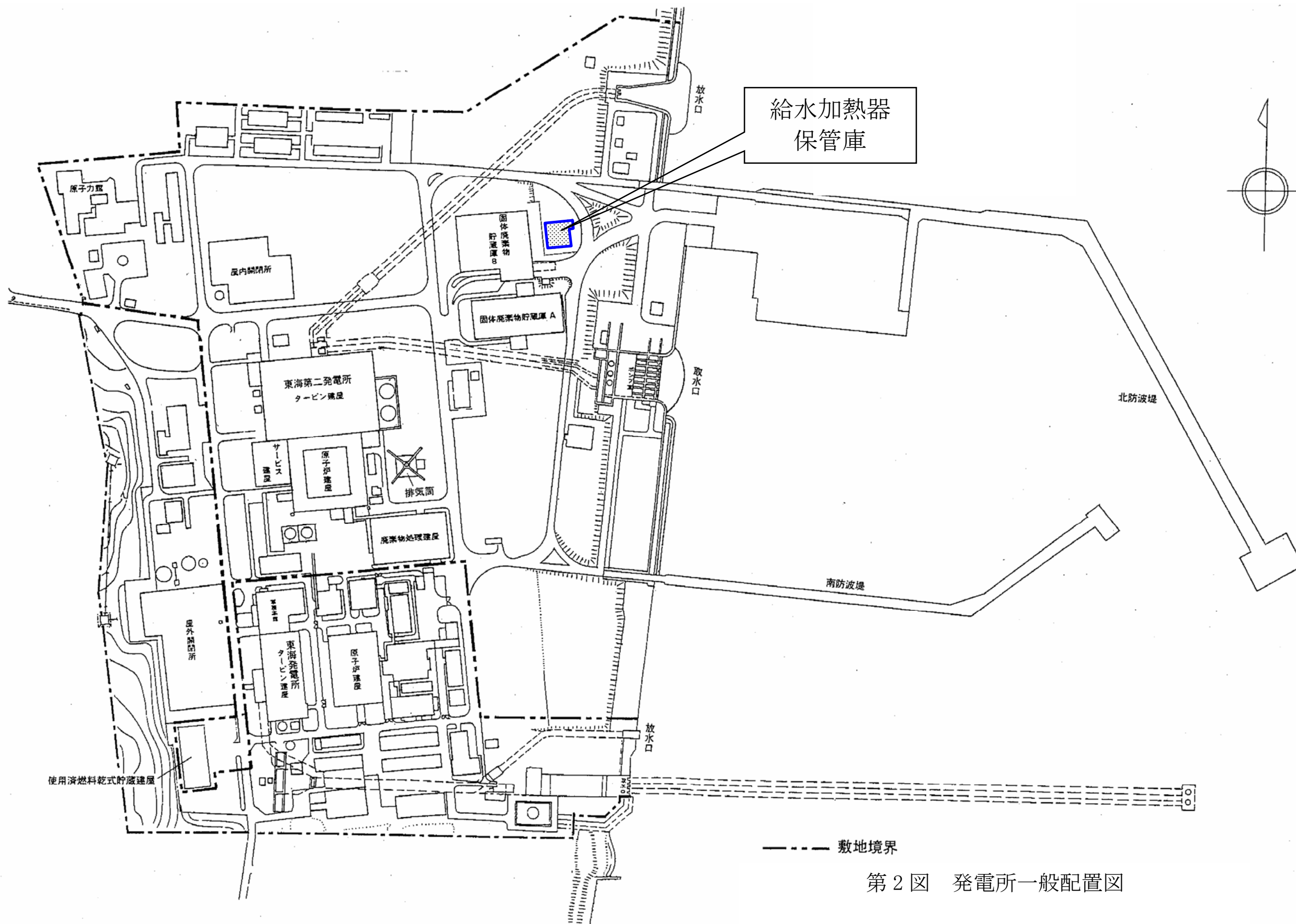
本発電所の淡水源は、これまで久慈川の水を利用しているが、茨城県の県央広域工業用水が引かれる計画となり、これに変更する。

なお、 9×9 燃料採用に係る原子炉設置変更許可申請における安全解析コードへの入力不適合に関し、添付書類八及び添付書類十のうち、関連する記載を修正する。

第1図 工事計画

年度 項目		平成19年度			平成20年度												平成21年度					
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
給水加熱器 保管庫設置工事		工事の開始 ▽															工事の終了 ▽					

工事の開始：基礎掘削開始日



第2図 発電所一般配置図